

2026年3月25日

令和7年度 VOL.50

《 清楚な  
春の彩り 》

## クリスマスローズ 「ヘレボルス・チベタヌス」開花

国営アルプスあづみの公園【大町・松川地区】のシェードガーデンで、原種クリスマスローズ「ヘレボルス・チベタヌス」が開花しました。淡いピンクの花弁に透けるような質感と、早春ならではの清楚な佇まいが魅力です。希少種ならではの凛とした存在感と、芽吹きとともに広がる柔らかな彩りをお楽しみいただけます。これから徐々に開花株が増え、見ごろは4月上旬の見込みです。



開花状況 (2026/3/20 撮影)

### ◆チベタヌス咲くシェードガーデン

2019年の「都市緑化信州フェア」に合わせて整備したシェードガーデンは、園芸家・育種研究家の矢澤秀成氏が監修・設計しました。3月下旬には、ほかの植物に先駆けてヘレボルス・チベタヌス (*Helleborus thibetanus*) が可憐に開花。うつむき加減に咲く上品な姿で、来園者を魅了します。

〈ヘレボルス・チベタヌス〉

■場所/シェードガーデン ■株数/約300株(植栽当時) ■開花期/3月下旬~4月上旬



チベタヌスの芽 (2026/3/20 撮影)

### ◆幻のクリスマスローズ

「ヘレボルス・チベタヌス」は中国・四川省原産の希少な原種です。1869年の報告後に所在不明となり、約120年を経た1980年代後半に再発見されました。冷涼で湿潤な林床の半日陰、腐植に富む斜面に自生。栽培が難しく流通も僅少なため、「幻のクリスマスローズ」と呼ばれています。



シェードガーデン (2025/7/27 撮影)

### ◆木陰の庭「シェードガーデン」

宿根草の生命力と季節の移ろいを感じられる「シェードガーデン」。春には、芽吹きが美しいホスタが多数植えられ、信州の野山に自生する赤紫の花が幾つも連なるクリンソウ、優しい薄紫の花を咲かせるシラネアオイ、赤紫の新芽が緑へと変化するヤグルマソウが木陰を彩ります。

#### Information

溪流ビュウクエリアで  
「バイカオウレン」が開花しました

お問い合わせ

アルプスあづみの公園管理センター 大町・松川地区 企画運営担当:尾澤

〒398-0004 長野県大町市常盤 7791-4 TEL:0261-21-1212 FAX:0261-21-1214

[https://www.azumino-koen.jp/oomachi\\_matsukawa/](https://www.azumino-koen.jp/oomachi_matsukawa/) 公園公式SNSもご覧ください

